

## 太宰府市との友好都市盟約の再締結をめぐる情勢

中津市議会議員 大塚正俊

### 1. 経 過

- ・昭和62年5月 耶馬溪ダム記念公園の完成を機に、「溪石園」の造園工事を手掛けた平島富彦さん（元太宰府市議会議員）のお世話で太宰府市と耶馬溪町との交流が始まる。
- ・平成4年9月26日 耶馬溪町と太宰府市が友好都市盟約書を締結
- ・平成17年3月 市町村合併により友好都市盟約が自然消滅  
※合併時点での、太宰府市との協議はしなかった。
- ・平成18年3月太宰府市議会一般質問 小柳道枝議員 友好都市と交流について  
（市の答弁）旧耶馬溪町との交流でございますけども、ご承知のとおり昨年3月に中津市と合併されましたので、友好都市関係そのものにつきましては解消いたしております。ただ、今まで交流を深めてきました経緯もありますことから、行政間の交流はできないにいたしましても、太宰府市民政庁まつりでありますとか、耶馬溪ふるさと祭り等々の参加など、市民レベルでの地域間交流を今後も継続して支援をしていきたいというふうに考えております。
- ・平成21年6月中津市議会一般質問 江渕稔議員 姉妹都市の締結について  
（市の答弁）中津市として、ちょっとそこまで手を広げる余裕というのがない。
- ・平成23年3月中津市議会一般質問 松葉民雄議員 姉妹都市の締結について  
（市の答弁）姉妹都市としての交流をするよりも、事業ごとに各市と交流した方が効率がよいと考えています。



- ・平成25年2月21日 耶馬溪周辺地域振興推進会議と中津市議会「企業誘致及び地域活性化調査研究会」との意見交換会



※太宰府市との友好都市盟約の締結、太宰府市民政庁祭りの参加について要請。

- ・平成25年6月中津市議会一般質問 大塚正俊議員 友好都市盟約の再締結に向けて（市の答弁）包括的な協定でなく、必要に応じ個別の目的毎に協定を締結することにより交流を図っていききたい。

- ・平成25年8月26日 中津市議会新生市民クラブ（6名）で太宰府市の友好都市の取り組みについて事務調査、太宰府市議（8名）との交流会



- ・平成25年10月5日 太宰府市民政庁祭り、太宰府市議会議員（11名）と中津市議会議員（有志15名）の意見交換会



※太宰府市長「太宰府市長から中津市長へ友好都市再締結を申し出る用意がある」。

・平成25年12月太宰府市議会一般質問 小柳道枝議員 友好都市の締結について

(市の答弁) 自らが早い時期に耶馬溪町を含む中津市との友好都市協定を結ぶべく中津市を訪問し、申し入れをしてもいい。



・平成25年12月中津市議会一般質問 古江信一議員 友好都市盟約再締結について

(市の答弁) 自然消滅した太宰府市との友好都市盟約の再締結に向けて、新貝市長が太宰府市長に要請する。

・平成26年1月15日 中津市企画財政課長、企画係長が友好都市盟約に向けて太宰府市総務課と事務打ち合わせ

※市長の指示で小柳議員にあいさつ

・平成26年2月10日 太宰府市長が中津市長を表敬訪問

太宰府市から中津市との友好都市の締結の申し入れを正式に行う。新貝市長もこの申し入れに快く了承。現在の双方のまちづくりについて歓談。

今後は協定締結に向けて両市の実務担当者間で協議を行い、できるだけ早い時期に協定締結ができればと考えている。(太宰府市 HP より)



・平成26年3月中津市議会 市長の行政報告

友好都市交流の推進についてですが、以前、耶馬溪町が福岡県太宰府市との友好都市協定を結んでおりましたが、合併に伴い、耶馬溪ふるさと祭りや茶摘みフェスタへの参加など民間レベルでの交流は続いていたものの、行政間による交流は途絶えていました。

そこで、新年度におきましては、この友好の輪を発展・拡大するため、太宰府市と友好都市としての承継の協定を締結するよう準備を進めてまいります。このことにより、両市の友好関係が、従前より一層深まると確信しています。



・平成26年3月太宰府市議会 市長の行政報告

※小柳議員の情報によると同主旨の行政報告を作成しているとのこと。

・平成26年3月議会

議会の議決すべき事件に、「姉妹都市又は友好都市の締結に関する事項」を追加する条例案を議会として提案予定。(3月19日最終日に議決予定)

「樹は熟した。そこで、」



平成26年10月4日

太宰府市民政庁祭りで友好都市盟約の再締結調印か？

2. 行政・市民レベルの交流について、みんなで考えよう！

- ・具体的に、どんな取組みが必要か。

3. その他